

県立病院機構各病院及び県関係各課からの第4期中期目標骨子案に対する論点（意見）一覧

資料3-3

議題の時間 50分（説明15分、議論35分）
 前提：参考資料1～2（結論が出ないもの...文書照会+委員長と事務局で検討）
 優先順位①ピンク各10分②オレンジ各5分

No.	項目	意見元の課・病院	意見	論点	意見・論点に対する事務局案 【案】に対して追加修正、ご意見をお願いします。
1	第2_1(3) 阿南病院	阿南病院	<p>高度・専門医療の提供とありますが、病院のスタッフ・設備、地域から求められる病院像などを考えると、阿南病院での高度医療の提供は考えられませんので、「高度」は削除を希望。</p> <p>また、「専門医療の提供」とありますが、専門医療の提供をめざす病院ではなく、住民の皆さんにとって身近な「かかりつけ医」のような病院です。</p> <p>また、「新興感染症への・・・」についても、保健所から患者受け入れの要請があった場合、これに応じますが、阿南病院には感染症の専門医がおらず、今後の採用予定もありませんので、「専門医療の提供」は難しい状況です。（多分、駒ヶ根も同じ）</p> <p>「新興感染症への対応」が重要ならば、「専門医療の提供」の中に含めるのではなく、別の新しい項目を設けてはいかがでしょうか。</p>	<p>【各病院】</p> <p>第2_1「1 県立病院が担うべき医療等の提供」の下に病院ごとの記述をする際、第3期のような「地域医療」「高度・専門医療」という共通のカテゴリで整理すべきかどうか？</p>	<p>【対応案】「高度・専門医療」という文言はこころの医療センター駒ヶ根及びこども病院の項目において用いる。（信州医療センターは一部該当している）</p> <p>（参考）保健医療総合計画での記載状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども病院：総合周産期母子医療センターについて「高度」の文言あり ・こころの医療センター駒ヶ根：「依存症」の項目において、「専門治療の中核的な役割を果たす治療拠点機関」等の記述あり ・阿南病院、木曽病院：保健医療総合計画の該当する項目に「高度」「専門」の文言なし ・信州医療センター：「HIV・エイズ診療体制」の項目で「高度」「専門」の文言あり
2	第2_1(3) 阿南病院	阿南病院	<p>「がん医療」とありますが、がん患者に対して阿南病院で出来ることと言えば、がん診療連携拠点病院（飯田市立病院）への患者紹介程度です。これをもって「がん医療」とするには、無理があるように思います。削除してはどうでしょうか。</p>	<p>【阿南病院】</p> <p>がん診療連携拠点病院への紹介が主な役割の病院についても「がん医療」を記載すべきか？</p>	<p>【対応案】阿南病院の「がん医療」に関する記載は削除</p>
3	第2_2(1) 地域医療構想への対応	木曽病院	<p>大きな流れとして、病床数の見直しについて項目に掲げる必要はないでしょうか</p>	<p>【機構全体】</p> <p>病床数の見直しについてどのように記載するか？（第5_2「長期を見据えた施設・投資のあり方」にも関連）</p>	<p>【本文案】</p> <p>第2_2(1) 地域医療構想を踏まえ、今後の医療ニーズの変化を見据えた病床数や機能の検討を進め、他の医療機関との役割分担と連携体制を強化することで、県立病院の持つ医療資源や医療機能を効率的・効果的に提供し、地域における医療提供体制の維持・向上を図る。（オレンジ字で記載済）</p> <p>第5_2 公立病院経営強化プランに基づき、病床利用率が70%に満たない状態が3年連続で続いた病院は、更なる機能分化・連携強化等の検討を行うこと。</p>
4	第2_3(1) 県内医療に貢献する医師の確保・養成	木曽病院	<p>（R5③評価委・濱野院長）県の中で、医師の確保を病院だけではなく、機構でイニシアチブを取ってやっていただきたいと思っています。</p>	<p>【機構全体】</p> <p>機構内部での医師の融通、その検討について記述するか？</p>	<p>【本文案（赤字部分が3期からの追加）】県内医療機関に従事する医師の確保に資するよう、本部研修センターは信州医師確保総合支援センターの分室として、初期臨床研修医及び専攻医の受入れ・養成を行うとともに、地域医療に必要な幅広く診療のできる総合診療医等を養成すること。また、機構本部と各病院が連携し医師の確保を検討すること。</p>
5	第2_4(1) より安全で信頼できる医療の提供	医療政策課	<p>クリニカルパス適用率及び患者満足度（総合的な指標） （中期計画より前段階の中期目標の段階から県が示す目標値として、どの程度とすべきか）</p>	<p>【機構全体】</p> <p>クリニカルパス適用率及び患者満足度に関する目標について、どのような目標値とすべきか？</p>	<p>【対応案】第4期最終年度における第3期最終年度に対する向上を目標とする。 （理由）患者満足度の向上及び医療の標準化への取り組みを継続して行うことにより、医療の質が担保されると考えるため。</p>